

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和3年6月発行

広尾っ子応援団だより (No.41)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



頑張る広尾っ子への応援メッセージ

町民の方から広尾っ子への応援メッセージが届いていますのでご紹介します。いつも温かく見守ってくださっていることに感謝いたします。子どもたちの自己肯定感や有用感の育成につながります。ありがとうございます。

- ・広尾高校陸上が大活躍。400mリレー、110mハードル何れも大会新での優勝心からおめでとう。その他の競技に出場した選手の皆さん、当町の誇りです。これからも頑張ってください。応援しております。

（町内 70代 男性 5月25日受取）

- ・キックバイクの自主練習をしている子どもをよく見かけます。コロナ禍で、サークル等での活動が制限されているなか、今できることをやろうとしている姿を見て、自分も仕事を頑張ろうと感じました。これからも頑張ってください。

（町内 20代 男性 6月15日受取）

子どもたちから「お返しのメッセージ」が届きました

前号で記載しました「小学5年生の女の子3人が荷物を持って運んでくれたこと」への応援メッセージに対して、該当の子どもたちから「お返しのメッセージ」が届きましたので紹介します。こうした心の絆の交流に嬉しく思います。

◇おばあちゃんお元気ですか。私は元気です。前にお見かけした時は、足と腰がつかうように見えましたが、その後お変わりありませんか。また会えるとうれしいです。

◇おばあちゃんお元気ですか。またお話をしたいです。今、運動会が終わって足がいたいです。おばあちゃんは、体の調子はどうですか。これからあつくなるので気をつけてください。

◇お元気ですか。また、お困りの時はそばにいる人に言えばきっと助けてくれますよ。あと、おからだには、気をつけてください。

広尾高校が第1回学校運営協議会を開催

6月10日に広尾高校の今年度1回目の学校運営協議会が行われました。学校からの教育活動状況の説明後、熟議では、重点教育目標「表現力を高める」を受け、地域環境や教育資源・家庭環境の強み・弱みについて話し合いました。その中での主な意見を紹介します。

【強み】・町は自然豊かで歴史がある。・町のイベントに参加する生徒も多い。・挨拶ができる生徒が多いのは、家庭教育がしっかりされているから。

【弱み】・町外の人との関わりが少ない。しかし、ICTの発達によりある程度解消できるようになってきている。・小さい頃から友人同士の関係性が変わらないので、うまの合わない場合、どのように関係性をもっていくかなどの経験が少ない。全体として、「あいさつ・返事・笑顔」の基本の3つをしっかり行い、周りからサポートしてもらえるような人間関係を築くことが重要との意見もありました。第2回目は9月に行われる予定です。



重点教材・単元の授業紹介：豊似小学校

豊似小学校では、重点教育目標の達成に向け日々充実した授業が展開されています。そこで、今回は、各学級での重点教材の授業を紹介します。この日、参観させていただいたのは、1年生学級、2年生学級、3、4年生学級が、既習事項を基に適切な手順で答えを求める算数の授業でした。また、5、6年生学級では、言葉による見方・考え方を働かせて、考えたり、表現したりする国語の授業が行われていました。どの学級でも、子どもたちが意欲的で真剣に取り組む姿が見られました。

